

# 令和4年度 西小学校英語科特例校の実施状況について

大泉町立西小学校

## 1 英語科特例校の内容

小学校1・2年生において、「外国語活動」を実施する。

近年、国際化・グローバル化が進んでおり、今後その流れはますます大きくなることが予想される。令和2年度からの学習指導要領では、3・4年生で「外国語活動」、5・6年生で「外国語科」が新設され、外国語教育の一層の充実を図ることとなっている。そこで、大泉町内の全ての小学校において、特別の教育課程を実施し、早期から英語の学習を始めて英語教育の充実を目指していく。

## 2 児童アンケートの結果（対象：小学校1、2年生 2月22日実施）

<質問項目>

①「外国語活動」の時間は、楽しいですか？	92%
②「外国語活動」の時間は、先生や友達とすすんで英語で話していますか？	94%
③英語であいさつをしたり、英語で言ったり、答えたりすることができますか？	94%

(数値は肯定的な回答の合計割合)

<自由記述>

- ・最初は英語はそんなにわからなかったけど、どんどん覚えて話せるようになりました。
- ・色や動物の名前など勉強して知っていることもあるが、知らないことが多かったです。
- ・気持ちを教える活動を、たくさんがんばれて楽しかったです。
- ・英語の時間で思ったことは、月の歌がおもしろかったので、もうちょっと増やしてほしいです。あと文房具のお店をやった楽しかったです。
- ・英語の先生に会ったら、英語であいさつしてみようと思います。これからもがんばります。
- ・月の英語が楽しかったです。次の勉強は、生活によく使うものがいいです。

## 3 保護者アンケートの結果

(対象：1、2年生保護者 2月22日から3月3日実施)

<質問項目>

①小学校1年生から、英語の授業を実施することは、英語への関心を高めることに役立っていると思いますか？	95%
②お子さんは、英語の授業を楽しみにしていると思いますか？	93%
③お子さんは、英語であいさつをしたり、英語で言ったり、答えたりすることができますか？	73%

(数値は肯定的な回答の合計割合)

<自由記述>

- ・学校で習った英語を家で楽しそうに教えてくれます。もっと英語に限らず外国語を学べるといいなと思います。
- ・いつも英語の授業を楽しみにしています。ゲームを通して英語に親しむなど、楽しく身につけているようです。いつもありがとうございます。

- ・一年生から英語に触れる機会があるというのはとてもいいことだと思います。これからも、英語を積極的に学ばせてほしいです。
- ・早い段階から耳で聞いて、英語になれ始めていくのは、親の私たち世代の英語教育と違って、子どもたちは英語に対する抵抗感があまりないように感じています。
- ・英語に早くから触れることで苦手意識が減り、興味が出てくるとともに、その後の学力向上にもつながると思います。

#### 4 教職員アンケートの結果（対象：本校職員 3月6日実施）

##### <質問項目>

①小学校1年生から、英語の授業を実施することは、英語への関心を高めることに役立っていると思いますか？	100 %
②児童は、英語の授業を楽しみにしていると思いますか？	100 %
③児童は、英語であいさつをしたり、英語で簡単な質問に答えたりすることができますか？	100 %

（数値は肯定的な回答の合計割合）

##### <自由記述>

- ・早期から英語を学習することで苦手意識をもたずに学習でいると思うので、とてもよいです。また、JTEが実態に合わせて授業計画を組んでくれているので、児童も楽しみながら英語を学んでいると思います。
- ・児童の英語への関心が高まるように、保護者の方々、担任の先生、学年の先生など、影響力のある大人が英語教育に関心を持ち、児童に働きかけていただければありがたいです。
- ・小さい頃から英語に触れることは、とてもよいことだと考えます。英語を身につけることで世界が広がり、より多くの人とコミュニケーションをとれることに気づかせたいと思います。

#### 5 成果と課題

##### <成果>

- ・英語の時間を通して、仲の良い友達だけでなく、色々な友達とコミュニケーションを図ることができていた。
- ・外国籍の児童も多く、会話をする際に英語を用いている児童も見られた。
- ・毎週英語の時間を楽しんで、親しんでいる児童が多くいた。
- ・自信をもって意見を言ったり発表をしたりする児童が増えた。
- ・低学年で簡単な単語を授業で取り扱っているので、上の学年では、習ったことを生かしてスムーズに授業をすることができた。

##### <課題>

- ・児童の英語への関心が高まるように努力はしているが、国語や算数のように「できた」「がんばろう」というような、本当の意味で学習につながる意識を持たせることは難しいと感じた。
- ・週に一度の一斉授業「だけ」では不十分だと感じているので、身近な大人による意識付けがあるとさらに児童の英語力向上につながると考える。

#### 6 学校関係者（学校評議員）の評価結果

- ・子どもたちがネイティブのように恥ずかしがらずに取り組んでいる。
- ・今のうちからやっておくとリスニングも向上する。
- ・4月からの積み重ねによって子どももよく動いている。
- ・子どもたちの五感を使って、スムーズに授業を行っている。
- ・子どもたちの表情がよく、やらされている感がないのは、小さいうちから英語に取り組むメリットである。
- ・ALTの活用により、さらにイントネーションや会話がよくなる。